

星宮小学校区ハートフル・ミーティングの概要

- 1 日 時 平成 25 年 5 月 19 日（日）午後 2 時から 4 時
- 2 場 所 星宮公民館
- 3 参加者 49 人
- 4 会議の概要

（1）だれもが安心して健康に暮らせるまち（主に子育て支援・高齢者施策）

市民

星宮地区に、高齢者が気軽に集まったり、子どもたちが安心して遊んだりできて、お互いに触れ合うこともできるコミュニティセンターを児童館や図書館と併設して造ってもらえませんか。

市長

市内には 1 か所だけ、「箱田高齢者・児童ふれあいセンター※」という施設があります。私が市長になる前に、補助金を利用して造られた施設です。今はもう新しい施設を造ることは難しいので、公民館事業や放課後子ども教室などの活動の中で、公民館や学校など、今ある施設をうまく利用できるように工夫をしていただければありがたいと思います。

※ 箱田高齢者・児童ふれあいセンター

<http://www.city.kumagaya.lg.jp/shisetsu/koukyo/fukushi/hakodajidousennta.html>

市民

前回のハートフル・ミーティングで、市内循環バスの本数を増やすのは難しいとお聞きしました。そこで、星宮地区を通して熊谷駅に向かう民間のバスの本数が増えるように、市からバス会社に補助をしていただくことはできませんか。そうしていただけると、買物や通院に行くのに大変便利です。

市長

行政が民間のバス会社に補助金を出している例は今までにありませんし、これからも難しいと思います。ただ、ほかの地域でも、「年を取って車に乗れなくなると買物に行くのに困る」という御意見を頂いております。これからはその対策も考えていかなければならないと考えております。

市民

一人暮らしの方が老人ホームに入所しても、自宅の固定資産税はかかり続けます。入所費用もかかることですし、使っていない自宅の固定資産税は減免してもらえませんか。

市長

申し訳ありませんが、減免はいたしません。固定資産税は、市民税や都市計画税、たばこ税などと同じ市税の一つです。市税は、市の歳入の 50% 近くを占める貴重な財源ですから、家や土地を持っている方には、相応の負担を

していただきたいと思います。また、そうでないと、税の公平性は保てないと考えます。

市民

最近、正しい箸の使い方を知らない子どもがいます。学校で、給食や道徳の時間を使って、正しい箸の持ち方を教えてもらえませんか。

市長

学校で食事をするのは、3食のうちで1食だけですし、土日は休みですから、おそらく全体の2割にも満たないでしょう。このことを考えても、やはり、箸の持ち方は御家庭で教えていただいた方が良いでしょう。

ただ、今日は校長先生もPTAの役員さんもいらしています。学校と家庭の双方で、今回このようなお話があったということと、お箸の持ち方には気を付けましょうというお話をしてみてください。

市民

高齢者が利用できる様々な制度をまとめた冊子として、「シルバーガイド※」があります。この冊子とは別に、1枚の紙の表と裏を見れば、どんな制度があるのかが一目で分かるような資料があると良いでしょう。また、その資料を長寿会の集まりで配ったり、市報と一緒に配ったりしてはいかがでしょうか。

※ シルバーガイド

<http://www.city.kumagaya.lg.jp/kakuka/fukushi/tyojyuikigai/oshirase/shiruba-gaido230930.files/24silver06.pdf>

市長

高齢者向けの制度をまとめたものには、「シルバーガイド」のほかに、「介護保険サービスガイド※」という冊子もあります。御覧いただくと分かりますが、とてもたくさんの制度があります。高齢者向けの印刷物は字が小さくないと読めませんし、2冊分の内容を1枚の紙にまとめると、制度の名前だけで終わってしまいます。それでは不十分ですから、少し研究をさせてください。

また、市政宅配講座※では、皆さんがお集まりの所に職員が説明に行きます。長寿会で高齢者向けの制度の勉強会を開くときなどに、是非、御利用ください。

※ 介護保険サービスガイド

<http://www.city.kumagaya.lg.jp/kakuka/fukushi/tyojyuikigai/oshirase/shiruba-gaido230930.files/guide1301.pdf>

※ 市政宅配講座

http://www.city.kumagaya.lg.jp/kurashi/sisei_takuhai.html

市民

グラウンドゴルフで週に3回、下川上公園を利用しています。先日、公園

のトイレ清掃をしたら、くみ取り便槽がいっぱいでした。市に連絡をしたら、すぐにくみ取りをしてくれましたが、特に夏場は臭いがすごいし、不衛生です。水洗式に変えてもらえますか。

市長

小規模な公園は、利用される方がすぐ近所にお住まいであることが多いので、新しくトイレを整備する予定は基本的にありません。それに対して大規模な公園では、遠くから車に乗ってくる方がたくさんいらっしゃいますので、トイレも整備をしています。

既にあるくみ取り式トイレについては、なるだけこまめにきれいにしますので、便槽がいっぱいになる前に御連絡をお願いいたします。

市民

星宮小学校には放課後児童クラブがありませんので、「ほしのみや保育園」で児童の受入れを行っています。しかし、小学校とは距離が離れているので、子どもたちは付添いの方と一緒に、大きな道路や信号のある交差点を歩いて渡ってきます。新しい施設を造るのは難しいということですから、星宮公民館を子どもたちと高齢者が一緒に遊べるような場にしてみてもはいかがでしょうか。公民館になら、信号を渡らずに小学校から行くことができます。

市長

高齢者の皆さんに子育ての応援をしていただくのは良い案ですが、公民館をそのような常設の場にするのは難しいかもしれません。そこで、おやじの会など、子育てに関わってくださっている様々な団体の協力を得て、「今日ではあそこでこんな催しをしよう」、「学校から会場までは地域のボランティアで子どもたちを連れてこよう」、「終わった後は保護者に迎えに来てもらおう」といった工夫の仕方はあるのかもしれませんが、いずれにしましても、子どもたちの安心と安全を第一に考えていきたいと思えます。

市民

星宮小学校の児童は、年々少なくなってきましたし、児童クラブの利用者も多くありません。しかし、だからといって児童クラブを造らないのではなく、先に児童クラブを造っておくことで子育て世代を呼び込めないでしょうか。星宮地区は自然がいっぱいあって、人情も厚く、とても良い所です。是非、たくさんの方に移り住んできていただきたいと思っています。

市長

おっしゃられるように、先に造っておくことができれば一番良いのだとは思いますが、今、星宮小学校の全校児童数は82人で、1年生から3年生は40人弱です。児童クラブの代わりにほしのみや保育園でお預かりしていただいている人数も5、6人です。ある程度の利用者数が見込めないと、国や県から

建設費や運営費の補助が受けられませんので、財政的に苦しい中、市が単独で造ることに、なかなか踏み切れずにいます。とはいえ、地域の大切な子どもたちです。私たちも相談に乗らせていただきますので、地域でいろいろな工夫をしながらやっていきましょう。

(2) 活力ある産業が育つまち

市民

星宮地区は、戸数が増えず、子どもたちの数も少ないのが現状です。地元にもっと働く場所があれば、人口も増えていくのではないのでしょうか。星宮地区には国道17号バイパスが通っていますし、125号バイパスも4車線化されました。工業用の立地条件は整っていると思います。星宮地区は純農村地帯ですから、これまでの農業振興の施策と相反する部分もあるとは思いますが、この点で市はどのようにお考えでしょうか。

市長

地域全体を工場予定地などにするのは難しいと思いますが、ちょうど今、地元の皆さんが圃場整備事業^{ほしやう}についての意見の取りまとめをされているところです。こうした大きな事業を活用して整備する土地を、農地として利用するだけではなく、その一部に工場が進出したり、住宅を造ったりと弾力的に利用できるような良い知恵を一緒に考えていくのも一つの案ではないかと思っています。

※ 圃場整備：圃場（水田、畑）の一枚一枚に農業用水路、道路を配置し、区画を大きく整形し、効率的な農作業と生産性の高い農地を造成することです。

市民

農産物の地産地消を進めるためにも、星宮地区に道の駅などの商業施設を造っていただけませんか。

市長

道の駅を造るためにJAさんが積立てをされているというお話は聞いておりますが、場所については、JAさんのお考えはもちろんのこと、各地域でそれぞれの御意見があたりだと思えます。いずれにしても、農産物を中心に販売をすると、まずは生産者団体がどの程度の責任を果たしていただけるかが第一に重要な点になってきますので、JAさんなどと意見交換をしてみたいと思っております。

市民

佐谷田地区に、秩父鉄道の新しい駅を造るかどうかを調査しているところだとお聞きしました。田畑の真ん中に駅だけ造るわけにはいかないと思えますの

で、周辺の整備についてはどのようにお考えか教えてください。

市長

駅を造るとすれば、熊谷流通センターや熊谷青果市場がある所からまっすぐ北に行った線路上になります。駅へ至る道路も多少は整備が必要でしょうし、駅前広場とまではいなくても、送迎の車が回れるぐらいのスペースは必要でしょう。また、線路の北側には、いわゆる「青地の農地※」と呼ばれる所が広がっています。本来、農地としての利用以外は難しい場所ですが、駅から一定の距離の中ではある程度の自由があるようですから、南側の熊谷流通センター周辺とあわせて土地の利用の仕方を考えていきたいと思っています。なお、駅を造る費用は地元が負担して、その後の管理や運営は鉄道会社が行うというのが通常の形です。この場所は行田市との境界のすぐ近くなので、熊谷市と行田市が持ち分に応じて費用を負担することになります。

※ 青地の農地：農業に適しているとして、特別に法律で守られている農地のことです。「青地の農地」以外の農地は、「白地の農地」と呼ばれます。

市民

中国系企業であるハイアールの工場が市内にできると伺いました。いつ頃、どの辺りにできるのでしょうか。また、大気汚染や水質汚濁といった問題が起きないように、事前に対策をお願いいたします。

市長

平成 25 年の秋に着工して、平成 26 年の秋に完成をする予定と聞いております。場所は佐谷田のちょうど新幹線と秩父線が交差する部分の南側です。なお、今回できるのは工場ではなく、冷蔵庫や洗濯機といった家電の技術革新をするための研究開発施設ですから、公害の心配はありません。

市民

自治会で地域防災計画を作ろうと思っているのですが、地区が細長い上に、避難所に指定されている星宮小学校までは距離が離れています。そこで、ちょうど良い場所にある星宮公民館を避難所にすることはできないでしょうか。また、その場合、公民館の耐震性は大丈夫でしょうか。

市長

星宮公民館に限らず、市内の公民館は耐震性が確保されていません。星宮小学校の体育館は 1、2 年のうちに耐震性の高いものに建て替える予定でおりますので、避難所としてはやはり小学校の体育館を利用させていただきたいと思います。また、避難所には、仮設トイレや発電機、毛布などを備蓄しておきますので、避難所の数が多くなりすぎると、予算的にも厳しいところがあります。ただ、体育館に避難をする前に、まずは一度、みんなで近くにある公民館に集まろうというような使い方であれば、問題はありません。

市民

先日、熊谷スポーツ文化公園の「くまがやドーム」でスポーツの大会が4日間にわたって開催されました。毎日、たくさん的高校生が熊谷駅との間を歩いて移動していて大変そうでした。もし、佐谷田に秩父線の新しい駅ができるのなら、その駅と「くまがやドーム」をつなぐモノレールを造ってみてはどうでしょうか。

市長

熊谷スポーツ文化公園の利用者は年間で数十万人にも上るといわれていますが、いつもたくさんの方がいるわけではありません。また、お客さんの多いときには臨時バスも出ていますので、モノレールのように軌道を造って常時運行するような交通機関を整備するのは難しいと思います。

(3) 地域活動等の報告

市民

星宮小学校区連絡会で取り組んでいる地域計画づくりの御報告をさせていただきます。昨年、星宮地区の約2割に当たる皆さんからアンケートの御回答を頂き、地域に対する強い愛着とともに、地域防災計画の策定など、まだこれから取り組むべきことがたくさんあるという御意見も多く頂きました。小学校区連絡会では、そういった問題に対応するために、星宮とはこういう地区だというスローガンを決めて取り組んでいく予定です。各団体から人選をしていただいて検討委員会を作るところから始めたいと思いますので、皆さんの御協力をよろしくお願いいたします。

○ 市長のまとめ

少子高齢社会を迎えて、将来このまちでどのように暮らしていくのかという計画や目標をそれぞれの地域で持つことが大切になってきています。また、行政が取り組んでいく範囲が広がる一方で、財政的な問題から、地域の皆さんにもいろいろな面で御協力を頂かないと前に進むことができない時代が来つつあります。このような情勢の中、星宮地区では市内で初のモデル地区として地域計画づくりに取り組んでいただいております。是非、これからも皆さんの御協力を頂ければ大変ありがたく思います。

さて、先ほどもお話をしましたように、星宮小学校の児童数は二桁台の状態が続いております。しかし、どんなに人数が少なくなったとしても、小学校や中学校こそが地域の中心です。朝、子どもたちが登校するときに、また、夕方帰ってくる子どもたちに向けて、「お帰り。今日もよく頑張ったね。」と声をかけていただける地域には、必ず光がさしてくるものだと思っています。子どもたちが社会人になり、この地域から出て行ったとしても、いつかはやがて、

「やっぱり故郷に戻りたいね。」と感じてもらえるような、そんな取組を皆さんと一緒にしていくことが大切だろうと思っております。是非、これからも皆さんの御協力をお願いいたします。

今日は貴重なお時間を頂き、本当にありがとうございました。